オープンデータ化した地域資料の利活用を通じて大阪の魅力を発信(大阪市立中央図書館)

地域資料のオープンデータを使って、新たな地域情報・ビジネスを創出! (#大阪オープンデータ)

【課題と現状】

- ▶図書館の取組を「大阪市ICT戦略」に位置付けが必要
- ▶ 劣化の激しい古文書資料の保存と情報活用のために 公開している大阪市立図書館デジタルアーカイブの
- 二次利用の申請が煩雑、事務が膨大
- ▶「『大阪市ICT戦略』に沿った図書館の今後のあり方」 「同アクションプラン」を策定
- ▶ 地域経済に資することを目的にデジタルアーカイブの コンテンツの中から著作権が消滅した地域資料を オープンデータとして提供、更なる利活用に向けて広報拡大



デジタルアーカイブの認知度・利活用の増加、行政事務の効率化

